

2022年2月吉日

関係者各位

認定NPO法人ひゅーるぼん
理事長 川口 隆司
(扱い 保田 香織)

令和3年度 広島県障害者文化芸術活動支援事業
「アート活動活性化のための画材支援プログラム」実施のお知らせ

睦月の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は私たちの活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、表現活動の裾野を広げること、創作活動の充実、向上を目的に「アート活動活性化のための画材支援プログラム」を実施する運びとなりました。

「これから創作活動を始めたい」「画材のやりくりが苦労している」「もっと質の高い画材を使ってみたい」などの気持ちをお持ちの施設・事業所の応援するプログラムになっておりますので、ぜひご活用いただきければ幸いです。

どうぞ、よろしく願いいたします。

敬具

【同封書類】

「アート活動活性化のための画材支援プログラム」実施要項

など

広島県アートサポートセンター

担当：保田

〒731-0102 広島県広島市安佐南区川内6丁目28-15

(認定NPO法人ひゅーるぼん 内)

TEL：070-5671-8668 FAX：082-831-6889

MAIL：hululu@hullpong.jp

令和3年度 広島県障害者文化芸術活動支援事業 「アート活動活性化のための画材支援プログラム」実施要項

コロナ禍で、様々な社会活動の制約がある中で、各施設・事業所は活動についての工夫や見直しが余儀なくされています。そうした中、外出等の時間を表現活動に充て、表現活動の時間を増やされるようになった反面、画材にかかる予算が限られており思うように充実が図れないという話を聞くことができました。

一方、これまで広島県アートサポートセンターでは、これから障がいのある人のアート活動に取り組みたいという要望に対し、専門家派遣を行い画材の紹介等を含めた支援技術指導を行っていましたが、一昨年前より、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、イベントや施設訪問などの中止が相次ぎ、歯がゆさを感じています。

こうしたことから、コロナ禍にあっても、表現活動のインフラ整備につながると考え、希望する障害者施設・サービス事業所に画材提供プログラムを実施します。

■目的

このプログラムでは以下のどちらかの効果を期待しています。

- 1 画材のやりくりで苦労している施設・事業所が、画材を提供されたことで活動の充実と向上につながる。
- 2 画材提供をすることで、これから表現活動に取り組もうとされている障害者施設・サービス事業所・団体の一歩を応援することができ、結果、表現活動の裾野を広げることにつながる。

■対象

- A 表現活動の時間が増えた結果、画材のやりくりで苦労している広島県内の障害者施設・サービス事業所・団体
- B これから表現活動に取り組もうとしている広島県内の障害者施設・サービス事業所・団体

■実施内容

県内の施設・事業所からの申し込みをもとに、広島県アートサポートセンターが購入した画材の配布します。

対象Aに該当する施設・事業所・団体には、希望をもとにした画材（1万円程度）を配布します。

対象Bに該当する施設・事業所・団体には、平面（絵画）作品、あるいは立体（粘土）作品のどちらかを選択していただき、活動開始に役立つ基本セットを配布します。

（基本セットの内容）

○平面（絵画）作品基本セット

- ホルベイン専門家用透明水彩絵の具 5ml
2色セット 1箱
- ターナー色彩アクリルガッシュ11ml 18色セット 1箱
- サクラクレパス太巻 24色セット 1箱
- ユニ色鉛筆 24色セット 1箱
- ペンテルネオセーブル筆丸 6号・14号 各3本

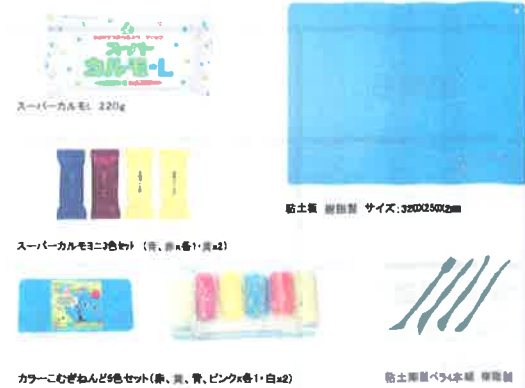
平面（絵画）作品基本セット



○立体（粘土）作品基本セット

- スーパーカルモL220g 5個
- スーパーカルミニ3色セット 5個
（青、赤×各1・黄×2）
- カラーこむぎねんど5色セット 5個
（赤、黄、青、ピンク×各1・白×2）
- 粘土板 樹脂製 サイズ320×250×2mm 5枚
- 粘土彫塑ベラ4本組み（樹脂製）5セット

立体（粘土）作品基本セット



■申込方法

広島県アートサポートセンターホームページより、画材支援プログラム実施のお知らせページにアクセスいただき申し込みフォームをご活用いただくか、以下の必要事項をご記入いただき、Eメールにてお申し込みください。

■申込み切

2月28日（月）17:00まで

※申し込みが多数の場合は抽選となります。抽選結果は3月上旬にEメールにてお知らせします。画材は3月中旬にお届け予定です。

■申込条件

画材受け取り後、3月31日(木)までにGoogleフォーム (<https://forms.gle/Aqcg7RxNbzKbKwZE8>)にて画材支援プログラム事業報告書をご提出いただける施設、事業所、団体。

Googleフォームに記載が難しい場合は、別紙の事業報告書をご記入いただき、Eメール (hululu@hullpong.jp)にて送付してください。

なお、報告書をいただけない際には、画材の返却をお願いする場合がありますので、お忘れなくご報告ください。よろしくお願いたします。

■申し込み・問い合わせ先

広島県アートサポートセンターホームページ <https://hululu.jp>

メール hululu@hullpong.jp



広島県アートサポートセンターHP

画材支援プログラム申込書

| | | | |
|---------------------------------|---|--------|--|
| 施設名 | | 担当者 | |
| 連絡先電話番号 | | E-mail | |
| 該当・希望するものに○をつけてください (いずれか1つ) | <input type="checkbox"/> 対象A 画材のやりくりで苦労している施設・事業所 | | |
| | <input type="checkbox"/> 対象B これから表現活動を始められる施設・事業所 平面作品基本セット | | |
| | <input type="checkbox"/> 対象B これから表現活動を始められる施設・事業所 立体作品基本セット | | |

対象Aは必要な画材（原価1万円程度分）をご記入ください。

※カタログ名、ページ、メーカー名、品番、原価などをご記入いただくとわかりやすいです。

(例) カタログ名：新日本造形2019 P277 リキテックス（ベーシック）537-478 ゴールド5本

画材支援プログラム事業報告書

googleフォーム (<https://forms.gle/Aqcg7RxNbzKbKWZE8>)

もしくはEメール (hululu@hullpong.jp)にてご提出ください。〆切2022年3月31日(木)



GoogleフォームQRコード

| | | | |
|---------|--|--------|--|
| 施設名 | | 担当者 | |
| 連絡先電話番号 | | E-mail | |

本支援プログラムによって貴団体・施設にどのような効果があったか教えてください。また、このプログラムに対する気づきや要望があれば教えてください。あわせて、本支援プログラムの画材を使ってアート活動を行っている写真を3枚程度添付してください。

お手数ですが、以下のアンケートへのご協力をお願いします。

1. 表現活動の頻度はどれぐらいですか → 週・月 回程度 / 不定期 / その他
2. 一回あたりの表現活動時間はどれぐらいですか → おおむね 程度
3. 主な指導者は誰ですか → 施設職員 外部講師 その他
4. 広島県アートサポートセンターでは、現場でのアート活動を支援するための指導者派遣事業を行っています。今後の感染状況にもよりますが、利用してみたいと思われませんか。
→ 利用してみたい 利用の前に話が聞きたい 利用してみたいと思わない
5. 貴施設で表現活動を行なわれる上での悩みあるいは広島県アートサポートセンターに今後期待すること、担ってほしい役割などあれば教えてください。